

すずかけ

太田市立生品小学校

学校通信 No. 1

(文責：佐藤和弘)

令和2年 4月 7日

笑顔があふれ、ともに伸びる生品小

〔笑顔いっぱい！ 輝きいっぱい！〕

春の香り漂う中、84名の新1年生が入学して、全児童498名で令和2年度がスタートしました。校庭の桜も子どもたちの進級・入学をお祝いしているようです。この日は、子どもたちにとって新しい友だちと新担任の船出の日となりました。この1年間の航海で、子どもたちが切磋琢磨し、絆を深め、大きく成長することを願っています。

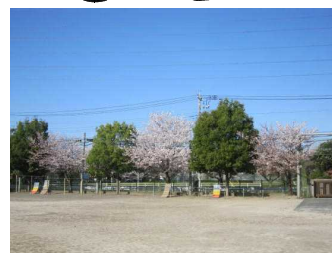
子どもたちの健やかな成長を支えるのは、学校と保護者、さらには地域です。これから始まる1年間、学校・家庭・地域と連携を図り、子どもたちの「笑顔いっぱい、輝きいっぱい」見られる学校にしていきたいと思います。そして、全職員で、「笑顔があふれ、ともに伸びる学校」になるように努力して参りますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、本校では、子どもたちの学習や生活などの様子から、次の四つの「目指す子どもの姿」を設けて教育活動に取り組んでいます。覚えやすいように頭文字が「いくしな」となっています。

☆目指す子どもの姿☆

①いつも 明るく元気な子
②くふうして 最後までやりぬく子
③しんげんに 学び合う子
④なかよく 助け合う子

この四つの「子どもの姿」に向かって、職員一同が全力を尽くして指導をして参りますので、今年度も本校の教育へのご支援をよろしくお願い申し上げます。



<西門近くの桜 4/6 撮影>

※新型コロナウイルスへの対応で予定している行事等が変更になる場合があります。ご理解をお願いいたします。また、保護者の皆様がお迎え等で来校する場合には、校庭東の砂利駐車場をご利用いただき、路上駐車や人家の前に駐車を行わないようにお願いします。

1学期の始業式を行いました！ <大切にしたいこと>

始業式では、1学期に大切にしたいこととして、次の3つの話をしました。①気持ちのよいあいさつをすること、②話をしている人の顔を見て、しっかりと話を聞くこと、③相手の人の気持ちを考え、親切な行動をすることを話しました。そして、これから「友だちのよいところを認め合い、生品小の児童の『笑顔がいっぱい 輝きがいっぱい』見られる学校にしていきたいと思います。」と呼びかけました。

*以下、略